



ゆっくりでもいいから... モモは、話をします。

どうか、せかさないでください。どうか、いそがせないでください。

グレイッシュとモモ
 GRAYISH & MOMO

2008年 10月11日(土)~12日(日)

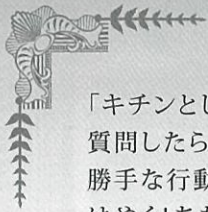
京都造形芸術大学 春秋座

激弾 **BKYU**

<http://www.bkyu.com>

この物語は、エンデが「未来に託した願いを現代に生きる私たち自身の心と言葉で紡いで」、次の未来につなげる『希望』です。

原案/ミヒヤエル・エンデ『モモ』
作・演出/サカイハルト



「キチンとしなさい。時間を守りなさい。
質問したら、すぐに答えなさい。
勝手な行動は慎みなさい。
はやく!あなたの為を思っているのですからね!」

規則で、がんじがらめの施設をとび出した少女モモ。心を閉ざしてしまっていたモモが辿り着いたのは、ちいसान町のちいसान居酒屋でした。モモにはじめての友達ができました。けれど、その平和な町に灰色の時間泥棒団が現れたのです。優しかった町のみんなは、時間をどんどん盗まれて、ただ忙しく働くだけになってしまったのです。モモの時間を盗む担当になった、時間泥棒のグレイッシュNO.7は、いつも失敗ばかりで悩んでいました。

「仕事って何だろう。自由って何だろう。
楽しいって何だろう。……ぼくって、なんだろう?」

ひとりぼっちのモモと、苦悩するグレイッシュNO.7。
ふたりが出逢った時、
「心の時間」が動きはじめました——



寺脇 研

京都造形芸術大学芸術学部教授・映画評論家
75年~06年まで文部科学省、文化庁の要職を歴任。文科省のスポークスマンとして、また映画、落語、マンガに精通する異色の官僚として知られた。退官後も、教育や文化のテーマに精力的に取り組む。今回、初の製作総指揮として「商業主義に走らず公費助成に頼らず、私費で上質な芝居を成立させる試み」に、大学の教え子たちと共に挑む。



きむ(木村行伸)

1980年福井県小浜市生まれ。
京都芸術短期大学(現京都造形芸術大学)に進学し、詩と写真を合わせたポストカードを京都の路上で売り始める。2000年にきむカンパニーを、2003年にはいはる出版株式会社を設立。きむ作品集累計100万部突破。また日本ドリームプロジェクトを立ち上げ、『1歳から100歳の夢』をはじめとする夢の本シリーズを出版。

ぼくはグレイッシュとモモをみて感動しました。なぜかという、ぼくもしゃべるのに時間がかかるのでモモの気持ちがよくわかったからです。グレイッシュやジジやほかの登場人物もおもしろいので、ぜひみんなも観てください。

上田訓士・筑波大学附属桐ヶ丘特別支援学校 高等部2年

今こそ、「希望」という言葉を大切にしたいと思う。ここには何でもある、とばかり経済的繁榮の上にあぐらをかき続けてきた日本の社会は今、すっかり自信を失い不安に満ちている。現状を乗り越え明るい未来を切り拓くためには困難な状況に立ち向かう勇氣の源となる「希望」が必要だ。わたしたちは、『グレイッシュとモモ』という芝居を通して、大人にも、若者にも、お年寄りに子どもにも、「希望」を見出してほしいと願っている。

ぼくは見た目がまっさら。
でもがま、見たかたが、
グレイッシュとモモが京都にたどり着いて、
楽しみます! おどく楽しみます!
ぼくは絶対に行動します!
みんなもぜひ行ってみよう!

きむ



2008年 10月11日(土) 18:30開演 (18:00開場) 12日(日) 13:30開演 (13:00開場) いっしょに観よう!いっしょに話そう!グレイッシュとモモ特別チケット

京都芸術劇場「春秋座」



→春秋座は、校舎正面の大階段を昇りきって左手の人間館ロビーを直進していただいた最奥にございます。
◆JR・近鉄「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から京都市バス5番「岩倉」行き乗車、「上終町・京都造形芸大前」にて下車 (京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から30分)
◆京都市営地下鉄「丸太町」「北大路」駅から京都市バス204循環に乗車、「上終町・京都造形芸大前」にて下車(約15分)
◆京阪電鉄「出町柳」駅から→叡山電鉄に乗り換え、「茶山」駅にて下車徒歩10分
※駐車場はございませんのでお車・バイクでのご来場はご遠慮ください。

【全席指定】	一般	4000円
	大学生	3000円
	中高生	2000円
	小学生	1000円
~わいわいチケット~	◇大人2名+小学生以下何名でもOK!	
	◇大人2名+中高生3名	各10000円
~パディチケット~	◇大人1名+小学生以下1名	4000円
	◇大人1名+高校生以下1名	5000円

< 予約・お問い合わせ >

京都芸術劇場チケットセンター 075-791-8240 (平日10:00~17:00)
グレイッシュとモモ予約専用番号 090-7948-2419
グレイッシュとモモ専用メールアドレス guremomo.2008@docomo.ne.jp (担当サカモト)

※グレイッシュとモモ特別チケットは、グレイッシュとモモ専用番号、グレイッシュとモモ専用メールのみでの取り扱いです。
※ご予約日時、人数、お名前、ご連絡先をお伝え下さい

[振込先] みずほ銀行 三鷹支店 普通 1509496 グレイッシュとモモ

キャスト/東野醒子、小林 博、有友正隆、蔵重美恵、大高健二、影山晃子、今村有希、齋藤浩義、波佐真理恵、カズト、鈴木 亨、児玉尚幸、金子慎吾、京都造形芸術大学生、他
スタッフ/原案/ミヒヤエル・エンデ『モモ』 作・演出/サカイハルト 舞台美術/仁平祐也 照明/正村さなみ(RISE) 音響/井出比呂之 舞台監督/矢島健
振付/KEN 音楽/松本圭悟 挿入歌/酒井朗生 宣伝イラスト・デザイン/佐川明日香+京都造形芸術大学生 チラシ題字/小澤愛菜(こども芸術大学)
劇団制作/あさみまみ、小林美穂 制作/京都文化塾プロダクション スーパーバイザー/青柳良明、高嶋加代子 プロデューサー/阪本浩子、堤真理子 企画制作/激弾BKYU 製作/寺脇 研
協力/京都造形芸術大学、京都府文化環境部国民文化祭準備課、京都産学地域経営勉強会、京都ラジオカフェ株式会社、NPO法人 遊プロジェクト京都、NPO法人 サイクルリング
NPO法人 教育支援協会、株式会社リーフ・パブリケーションズ、いはる出版株式会社、こども芸術大学、京都翔英高等学校、ウイツ青山学園高等学校、コリア国際学園
星槎グループ(星槎大学・星槎国際高校・星槎教育研究所)、株式会社JFCT、有限会社フォセット・コンシェルジュ、B-PLANT、水上竜士+京都造形芸術大学生

制作を行う「京都文化塾プロダクション」には多くの「京都文化塾プロダクション」は、学生と社会人が協働で文化創造と発信の場をつくる制作集団です。個々が持つ大学生が参加して、舞台づくり・制作・宣伝に関わっています 五感力・想像力・人間力を礎に、創造する喜びに満ちた「希望」ある未来への懸け橋になることを、活動の目的としています。